

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

議会広報広聴調査会記録

平成27年7月3日(金)

10:00～11:51

議会 第1委員会室

【出席者】 田畑委員長、笹田副委員長
足立委員、柳楽委員、森谷委員、野藤委員、
布施委員、岡本委員、澁谷委員 牛尾昭委員

【印刷業者】 ニノ美屋氏(原印刷)

【事務局】 外浦次長、田中書記

議 題

1. 市議会だより38号の校正について

- ・別紙の編集原稿に基づいて各自で掲載記事についてチェック作業、その後全員で校正作業・おおむね決定
- ・三者協議（最終）

平成27年7月13日(月) 10:00～ 第1委員会室

2. 意見交換会について

- ・議会報告会(第5回)
名称→地域井戸端会～市民と議員の意見交換～
- ・各会場のテーマについて
別紙
- ・議会報告会の反省について
10月の地域井戸端会終了後、今年度の反省をして来期の委員会に申し送りをする。

3. その他

- ・島根県市町村議会広報研修会
平成27年8月7日(金) 11:20～15:00
正副委員長及び書記で出席予定【その後、岡本議員・野藤議員に変更】

【議事の経過】

[10時 00分 開議]

田畑委員長 今から議会広報広聴調査会を行います。今日の議題は委員の皆さんのお手元に資料があると思いますが、議題1として38号の校正、2つ目に意見交換会、3つ目その他ということです。

2. 意見交換会について

田畑委員長 今日は、議題2の意見交換会についてということで、皆さんのお手元に38号が、今から校正チェックしていただくんですが、裏面を見ていただいて裏面と、お手元に資料として議員と語ろう会の案があるかと思えます。

まず裏面を見てください。第2回議会報告会を開催しますと。今回は「議員と語ろう会」と名称を改め……この「議員と語ろう会」の名称で良いのかどうか、委員の皆さんには考えてきてくださいとお願いしていました。ネーミングはどのように広報に載せれば良いでしょうか。考えていただきましてでしょうか。先にそれを決めてからチェックしましょう。

岡本委員 私は「議員と語ろう会」に賛成ですが、少し方言を交えて、来ちゃんさい、寄っちゃんさい、話しちゃんさい、等のように楽な文言を付けたらどうかと思っています。

布施委員 目的、テーマを決めてやるわけですが、サブが「輪になって語ろう地域座談会」としたらどうでしょうか。

田畑委員長 その他ありますか。

野藤委員 頭の第2回ですが、今年度なので、今年2回目だというのが分かる形でないといけないと思います。第2回とすると、年度をまたいだもののようにも感じられるので。議会報告会というタイトルをつけて、その下に副題を付けるのであれば「議員」を別物にした方が良いのかなと思ったりもしたんですが。「一緒に語ろう」とか。議会報告会が表に出ないのであれば「議員と語ろう会」でも良いと思いますが。

田畑委員長 野藤委員、どのような考えでいますか。

野藤委員 頭ですか。

田畑委員長 うん。

野藤委員 第2回議会報告会というようにして、皆で一緒に語ろう会とか、そのような形が良いんじゃないでしょうか。

笹田副委員長 皆で。

野藤委員 皆でと言うとアレだな。議員と語ろう会か。「議員と語ろう会」と言う

- と何となく上から目線のような感じもしたので、「皆で一緒に語ろう会」にした方が良いのかなと思いました。
- 澁谷委員 「市民と議員との意見交換会 ザ シャベくり」です。「市民と議員との意見交換会」は小さく書いて、タイトルは「ザ シャベくり」です。でも布施さんの意見が良いかな。
- 牛尾昭委員 だんだん後で言えば恥ずかしくなるから。「何でも語ろう会」、シンプルに。サブタイトルが「市民と議員のオープンミーティング」です。極めて普通です。誰と誰が、というのは言わないと分からないなと思って。
- 田畑委員長 その他。
- 足立委員 宿題をしてきてないので罰を受けないといけないんですけど。第2回というところなんですけど、今年度2回目の、という表現の方が分かりやすいのかなと思ったので。今年度でも今年でも。今年というのは注釈というか斜めにしながらセンス良く。やんわりとした方が良いのかなと。
- 笹田副委員長 ここは後から議論してもらおうと思ったんですけど、議会報告会なら多分、第6回くらいになるんですよ。
- 足立委員 通算ですか。
- 笹田副委員長 通算で。通算の回数を飾っておいた方が良いかなと思ったり。括弧して今年度2回目、とかね。それなら何回やってきたか分かるし。この題についてはまた考えてもらえれば。
- 牛尾昭委員 議会報告会は春にやったから、今度は意見交換会をしようということだったので、議会報告会という名前をつけなくても良いんじゃないかな。
- 笹田副委員長 基本条例の中では「年1回以上」とありまして。
- 牛尾昭委員 そうなんだけど。条例は条例だけど、やることについては、議会報告会と言ったら市民はやっぱり、議会の報告会だと思われるじゃないですか。それはそれであるにせよ、表向きの告知は例えば「議員と語ろう会」とか、何でもやろうこいや、という感じの方が。議会報告会と言ったら、またああいう感じかというイメージが先行しやしないだろうか。それなら「初めてやる」とか、今回初めて意見交換会をやるという方が、トータル回数より良いんじゃないかと。
- 布施委員 初開催とかね。
- 牛尾昭委員 今度は違うんだなというのが。今度はしゃべっても良いんだなと行って来られるかもしれないし。
- 田畑委員長 色んな意見が出ましたが、その他ありますか。
- 柳楽委員 「寄ってしゃべって元気な浜田」
- 田畑委員長 「議員と語ろう」というネーミングの件ですが、「来ちゃんさい、寄っ

ちゃんさい、話しちゃんさい」、「輪になって語ろう地域座談会」、「皆で一緒に語ろう会」、「市民と議員との意見交換会 ザ シャベくり」、「何でも語ろう会」、「寄ってしゃべって元気な浜田」。いかがですか。

牛尾昭委員 今日決めないと間に合わないのかな。

田畑委員長 今日決めないと。

笹田副委員長 題なんてそんな悩まなくても。

澁谷委員 でも題ってセンスが現れるからな。

笹田副委員長 センスは皆さんでカバーして。

田畑委員長 意見ありませんか。

牛尾昭委員 あまり長くない方が良い気がするんだが。サブタイトルは分かりやすくしてもらって。短いフレーズで何をするのか分かるようなイメージのを選ぶとどうなるのだろうか。

牛尾昭委員 「地域井戸端会議」とか。

野藤委員 テーマ別にね。地域ごとにテーマを決めてやるので。

田畑委員長 はい決めますよ。

布施委員 「座談会」と言ったのは、地域によって1つのテーマを今回初めて提案して、それについて色んな意見を集約していこうということですが、目的を持った話し合いというのは「座談会」と言う方が、漢字で表すとすごく固く見えますが、すんなり入るんじゃないかなという思いがあるんですが。「地域座談会」という。

牛尾昭委員 「地域井戸端かいぎ」と、ひらがなにしたらどうかな。

笹田副委員長 僕らは分かりますけど、20代とか分かりますかね。

布施委員 20代は来ないだろう。話題によっては来るかもしれないのか。

田畑委員長 「地域井戸端かいぎ」に名称を改める。良いですか。

笹田副委員長 これはメインタイトルですか。委員長が言ったように、今回は「地域井戸端かいぎ」に名称を改めて、その下にサブタイトル。

田畑委員長 「かいぎ」はひらがなにするの。

牛尾昭委員 井戸端をひらがなにするなら、会議は漢字でも良いかもね。どうだろう。

田畑委員長 決めますよ。「今年2回目の」はどうですか。

牛尾昭委員 今回初めて、地域井戸端会議を開催します。

足立委員 「初開催」の方が良くないですか。

野藤委員 こっちの思いとすれば、繋がりには議会報告会なんだけど地域とすれば、今までと違うパターンでやるんだと思ってもらわないと。

牛尾昭委員 議員と語ろうというよりは井戸端会議なら出ようかという人もいるだろう。

野藤委員 そう。その方が地域のテーマを一緒に考えましょうみたいな感じでやった方が良いでしょう。

笹田副委員長 「井戸端会」でどうですか。

牛尾昭委員 ああそれでも良いんじゃない。

田畑委員長 サブタイトルはどうしますか。

牛尾昭委員 急に思いつきました。「市民と議員のしゃべり場」

澁谷委員 市民と議員のが良いと思います。

牛尾昭委員 市民と議員の大喧嘩とかね。

 (一同笑い)

 井戸端会議だから喧嘩になるかもしれない。

笹田副委員長 喧嘩にならないかもしれない。

澁谷委員 收拾がつかなくなるかもしれない。班長が大変だ。

牛尾昭委員 読んだから、何か面白そうだ行ってみようかなというふうにならないかな。発言を控えます。タイトルだけで新聞に載せてくれるかもしれない。

笹田副委員長 やわらかい言葉の方が良いかもしれませんね。主題が「井戸端会議」なので。

 (以下、暫し議論)

田畑委員長 では大見出しは「地域井戸端会を開催します」。

笹田副委員長 サブタイトルが「市民と議員の意見交換会」と名称を改め……。

田畑委員長 良いですか今ので。

 (「はい」という声あり)

 よろしいですね、はい。

もう1枚、「議員と語ろう会案」ということで、お手元に日にち、時間、開催場所、担当班、テーマというのを、前回それぞれの自治区から出されたものを、各地域にそぐうかは別として一応このように決めてみました。各地域に見合ったテーマにしたいと思っていますんですが。例えば今福公民館なら、都市農村交流、観光振興について、ツーリズム、市民参加、美又温泉の活性化について。3つここには書いてあるんですが、3つを1時間半という限られた時間の中で意見交換するのは、なかなか。例えば都市農村交流のテーマの中でも色んな話が出てくる中で、この話がそれでいくのは当然予想出来ます。ここに書いてある中から1つないしは2つに絞りたいと思っていますんですが、委員の皆さんいかがでしょうか。

牛尾昭委員 鎌倉方式は集まった市民をいくらかに分けて、それぞれテーマをやって、30分くらいで交代してまた違うテーマをやるというようにしていました。僕らも8月に研修を受けますよね。研修を受けた後で出る意見は多少変わ

ってくると思います。ある程度、このくらいにしておいて、最終的に、僕らが講習を受けた後にもう少し固まってくるような気がするから。

牛尾昭委員

待てんのか。

田畑委員長

これに載せるために一応、これが正しいか正しくないかは別として、ある程度のものが。これを出した後に様子が変わるとなると難しい面もありますので。

牛尾昭委員

でも2時間やるんでしょう。

田畑委員長

1時間半。

牛尾昭委員

1時間半なら3つぐらいあって良いんじゃない。

笹田副委員長

3つやれば混乱するので1つで、恐らく色んなことを言いたい人がいるから、別の時間を設けてそれをやらないといけないと思うんですよ。

牛尾昭委員

例えば順番にやっていくとか。2つぐらいで。最初は1つこれやろうや、次はこれやろうやと、順番にやっていくのはどうなんですか。

野藤委員

ある程度出しておかないと、その場で出た物をとると大変だから。

澁谷委員

割とぼやっとした感じのテーマにしておけばいいんじゃないですか。地域振興とか、農業なんかとか。

笹田副委員長

それなら話が出来ると思う。

澁谷委員

それで実際は、より話やすいようにこれに絞りましたとか、当日は。

牛尾昭委員

これを見ると僕らは弥栄会館に行くことになっているんだけど、農業の6次産業化と特産品開発はリンクする部分があるし、石見公民館でも浜田市の子育て事情についてと子育て支援についてはどこが違うのか、ああ事情と支援かとか。くつつく所もあるので、大まかに2つ3つくらいにアバウトに組むようにして、通告したら良いんじゃないかな。

足立委員

これ、テーマに線が付いていますが、線を全部省いて1つの枠として、どれかを……。

笹田副委員長

今福は今福、旭は旭でやりますよ。

足立委員

ただ、今から研修を受けて立ち位置が変わってくるかもしれないんで、とりあえずこのラインを全部消しておいて、こういうテーマで全ての開催場所で、それまでにこちらで素案を作っていくという考え方が良くないかなと。今きっちり、例えば今福公民館のテーマ部分が……。

笹田副委員長

飽くまでもこれは案なので、自分らの他の意見でも良いわけですよ。副議長が仰ったような、話を1つ作ったり。これにしなさいというわけじゃないんで。

牛尾昭委員

あとね、例えば各地域2つに絞るなら、もう1つを「その他」にしたらどうだろうか。とりあえず告知するなら。

澁谷委員 良いですか。それにですね、実際大きなグループを作るのか、2つぐらいに分けるのか、分けたら班長は片方に行って、もう片方は誰が仕切るのか、という問題がありますよね。

笹田副委員長 最初、やってみないと分からないですよ。

澁谷委員 分からない所もあるんで。

布施委員 今回の目的はテーマを決めてやること。ということは地域に則した問題点を皆で意見を出して、議員も同じ情報を持ってやっていこうという、初めての開催だと思います。だから、議会報告会だったら50人や60人来て大変でしたが、テーマを絞ればある程度、それなりの方が来て絞られるんじゃないかなと。

牛尾昭委員 いや、井戸端会議だからな。

布施委員 今福公民館は、前回の議会報告会で出たように地域農業の現状と振興についてというタイトルです。

旭センターは自治区制度で結構、上野議員が個性のあるまちづくりを活かしてまたやりたいと言われていまして、更なる地域の個性を活かしたまちづくりについて。これは自治区制度の今後に引っかけたいと思います。

石見公民館は、町内会があっても自治組織が出来ない状態ですので、そこはちょっとタイトルが分かりませんがそのようなことを入れて……。

(以下、全体で協議のちテーマ決定)

田畑委員長 良いですね。

笹田副委員長 もう1回確認して。

田中書記 良いですか。今福公民館が「地域農業と観光現状を促進するには」。推進ですか。

笹田副委員長 振興するには。

田中書記 振興ですか。はい。

笹田副委員長 「地域農業と観光の振興」

田中書記 「地域農業と観光現状を……」

澁谷委員 現状は要らない、観光を振興するには。

田中書記 おかしくないですか。

澁谷委員 それなら、推進するには。

笹田副委員長 うん、推進するには。

澁谷委員 「地域農業と観光を推進するには」

田畑委員長 はい旭。

田中書記 「地域の個性を活かしたまちづくりを推進するには」

田畑委員長
田中書記

(「うん、それで良い」という声あり)

弥栄が「農業振興と地域を振興するには」
農業と

はい、「農業と地域を振興するには」。三隅が「若者が住みやすいまちにするには」

(「はい」という声あり)

周布が「子育て支援と元気な浜田をつくるためには」
石見が「皆が住みやすいまちにするには」

田畑委員長
足立委員

はい、これをお願いします。

これは全部、クエスチョンが後ろに付くということですかね。

(「はい」という声あり)

田畑委員長

はい。大変時間かかりました。それともう1つは、カラーで皆さんのお手元にあるかと思いますが、4ページをご覧ください。4ページの「議案に対して議員が討論を行いました」の部分なんですが、議案第号、西村議員が討論されていますが、間に合いませんでしたので、反対討論の西村議員が作られた分がここに来ていますが、皆さんのお手元にあると思います。この西村議員の反対討論をこの中に入れて、採決の状況を写真の所に掲載することにしていきますので、ご理解いただきたいと思います。

田畑委員長
岡本委員

これをここに入れて。

それは委員長の方でやると。

田畑委員長

原さんにやっていただく。

外浦次長

これはこちらで……。

田畑委員長

よろしいですか。

笹田副委員長

すみません テーマですが、推進を充実に変更します。

(「はい」という声あり)

1. 市議会だより38号の校正について

田畑委員長

はい。では中身のチェックをお願いしたいと思います。まず最初に表紙の写真、前回、委員の皆さんにご理解いただいたと思っています。写真はこのような形で掲載することにしていきます。よろしいですか。

(「はい」という声あり)

では2ページから、前回チェックしていただいた足立委員と布施委員が2、3、4、5、6、7が野藤委員と岡本委員。8、9、10が澁谷委員と森谷委員。11、12、13を柳楽委員と牛尾昭委員でお願いします。14から最後までを私と副委員長でチェックしましょう。30分くらいを目途にやりたいと思いま

す。

田畑委員長 請願があったろう。

外浦書記 はい。

田畑委員長 あの賛成・反対討論は……。

澁谷委員 内容を問うんだけど……。

田畑委員長 賛否の公開でやるからいいことにしたんだよな。確か。

外浦書記 国に対しての云々は全部掲載しないというようなことじゃなかったでしようか。

牛尾昭委員 うん、掲載しないということだったな。

笹田副委員長 はいそうです。

(以下掲載記事について別添レイアウト原稿にて各自チェック作業、その後全員で校正・
おおむね決定)

3. その他

田畑委員長 その他の項目で、委員の皆さんから何かご意見ありますか。

澁谷委員 今度ファシリテーターの研修があるので、それが終わった後に議会後、9月議会ずっと長いんですよ、10月13日から始まるので、形式等を1回打合せをお願いしたいと思います。

田畑委員長 その研修結果によってもう既に、それぞれの公民館、開催場所によってテーマを、ボールを先に投げているので、どのような研修結果によって鎌倉市が実施していたようなファシリテーター役的なものが出来るかどうかということは、またこの委員会も含めて準備をしながら話し合いをしないといけないと思っています。それが今回初めて、語る会をする、マッチするかどうかも含めて、また皆さんと意見交換しながら取り組みたいと思いますので、よろしくお願いします。

田中書記 良いですか。先ほど言われたのはこの、新しいのを作るのとは別に委員会を設けてということですかね。

田畑委員長 恐らくそう。

澁谷委員 そうしないと10月13日までに、ある程度形が出来ないと……。

田中書記 別に、議会中に、定例会の期間内で委員会を設けるということによろしいですか。

(「はい」という声あり)

田畑委員長 既に日にちと時間と班編成は出来て、テーマも決まっていますので。実施方法については統一……どのような形であるのかについては、また検討しないといけないと思うんだけども。

牛尾昭委員	そういう形なら参加したいという方の声を結構聞いているので。僕は増えると思います。
笹田副委員長 田畑委員長 牛尾昭委員 笹田副委員長	決まったので、各公民館にテーマと日付のポスターを貼っておけば。前と同じようなものを。A3ぐらいかで作れば。あともう1点、前回、申し送りになっていた反省の件ですが、意見交換会の。副議長から出た意見も含めて、最終的に1回2回の部分で反省して、どうしていくべきかを次回の委員会に申し送りが出来たら良いなと思います。申し合わせの分はこのように変えていきたいと思いますので、どうでしょうか、みたいな。
澁谷委員 田畑委員長	よろしくお願いします。 いずれにしても、あと9月議会が終わったら、議会だより第39号の発行でこの委員会構成が変わりますので、その間は今年5月に行われた議会報告会並びに10月13日から実施する、市民の皆さんと意見交換会についての課題と反省、そして次の委員会に申し送るべき資料は作っておいてあげないといけないと思っています。また、時間を見つけながら皆さん方と協議して、次の委員会に申し送りしたいと思いますので、よろしくお願いします。何かありますか。
田中書記	良いですかもう1点。その他のところで、8月7日に松江で町村議長会が、広報の研修をされます。一応、私と正副で参加しようと思っています。一応報告しておきます。
牛尾昭委員 澁谷委員 田中書記 田畑委員長	ご苦労さんです。 勉強してきてください。 はい。 はい、その他に全体を通して委員の皆さんからありますか。 (「ありません」という声あり) はい、ないようでしたらこれをもって議会広報広聴調査会を終わりたいと思います。

[11時 51分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 田畑 敬二